

おおぶ のりえ
大部 令絵さん 30

顔

障害や病気があっても、おしゃれをしたいし、恋もしたい。そんな女性のため

のフリー季刊誌「CoLife」の新しい編集長に就いた。難病や障害を

持つ同年代の女性ら約20人のスタッフをまとめる。

障害者問題を専攻する大学院生だったが、25歳の時、病に倒れた。脳の下垂体ホルモンが十分に分泌されなくなる難病だ。

研究者が「当事者」になり、気づきたい」。雑誌には昨年8月の創刊から、スタッフとして参加。

リーダーシップを買われ、プロの編集者から今月、バトンを渡された。初めて編集長を務める次号（5月下旬発行）は、ありのままを知ってもらおうと、アンケートによる「白書」を企画した。福祉施設などに置くほか、個人購読もできる。

今年度は、博士論文も仕上げの年。「忙しい分、体調管理がしっかりできるようにしました」と笑う。

（医療部 田村良彦）



撮影・増田教三